

1. 事業名	女性が輝く京都づくり事業
2. 実施期間	平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日
3. 事業の趣旨・目的	<p>・京都府における女性活躍推進の取組は平成28年3月の「輝く女性応援京都会議」発足以来、行政と経済団体等の主導により進めてきたが、今年度からは個々の企業により積極的な参画を促し、あらゆるステークホルダーを巻き込む。</p> <p>・女性社員のキャリアアップ支援等女性活躍推進のための取組と併せて、「働き方改革」「ワーク・ライフ・バランス推進」等職場環境整備の事業を行う。</p>
4. 事業内容	<p><b>1. 京都ウィメンズベースアカデミー</b>  企業や社員が集い、女性活躍推進に向けて、研修・交流・政策立案・実践を行う場として「京都ウィメンズベースアカデミー」を開設  【開設時期】平成29年8月17日  【運営主体】輝く女性応援京都会議(連携団体)  【事業メニュー】  ①経営者の意識改革セミナーの実施  ②人事担当者～女性社員～学生 あらゆる層を対象とした女性活躍研修の実施  ③メンター×メンティ等 マッチング支援の実施  ④「京都ウィメンズベースラボ」の創設</p> <p><b>2. 女性活躍・WLB推進企業応援チームによる中小企業サポート</b>  女性活躍・WLBアドバイザー/マネージャーと社会保険労務士からなる「女性活躍・WLB推進企業応援チーム」が中小企業の課題やニーズに応じて支援内容をコーディネートし、女性活躍推進法に基づく事業主行動計画の策定・届出や「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス認証取得に加え、事業主行動計画の実現に必要な職場環境整備を支援</p> <p><b>3. 女性活躍支援拠点「京都ウィメンズベース」</b>  行政(京都府・京都市・京都労働局)と経済団体等の連携による「輝く女性応援京都会議」(連携団体)の事務局機能を統合し、「京都女性活躍推進計画」に掲げる施策の実現のための事業の実施及び構成団体間の事業実施の調整を実施  【事業メニュー】  ①「輝く女性応援京都会議」の開催  ②女性活躍推進のための総合相談窓口  ③女性活躍推進に係る経営トップのコミットメントの促進</p>
5. 事業効果及び効果検証の概要	<p>下記により事業効果の検証及び今後の課題の整理を行う。</p> <p>①京都女性活躍応援計画(女性活躍推進法に基づく京都府の推進計画)の参考指標の進捗状況を毎年確認  ②輝く女性応援京都会議において、各構成団体により事業の評価を実施  ③各事業について、関係者・参加者に対するアンケートを実施  ④企業を対象とした女性の活躍実態調査を実施</p>
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	<p><b>■事業目標①企業の役職者の女性比率</b>  目標値：係長相当職 27% (平成32年度) →20.5% (平成28年度)  課長相当職 16% (平成32年度) →15.1% (平成28年度)  →係長相当職、課長相当職ともに、平成27年度の実績(19.3%、10.7%)から増加しており、平成32年度の目標達成に向けて順調に推移している。</p> <p><b>■事業目標②企業における女性リーダー育成研修の受講者数(累計)</b>  目標値：1,000人(平成27～31年度) →939人(平成27～29年度)  →30年度までの累計1,000人の目標をほぼ達成しつつある。平成29年度は、前年度に比べ女性社員のキャリアの段階別の研修メニュー数を増やしたことでこのような結果を得た。  ※272人(平成27年度) 270人(平成28年度) 397人(平成29年度)</p> <p><b>■事業目標③輝く女性応援京都会議(地域会議)の設置</b>  目標値：6か所→府内5か所で設置(丹後・中丹・南丹・乙訓・山城)  →京都市域を除く府内全域で、地域会議を設立。各地域の自治体・女性団体・商工団体・農林水産団体・大学・PTA・金融機関・教育委員会・NPO等の連携による女性活躍推進体制が創設され活動がはじまった。残る京都市域については平成30年度も引き続き設立に向けた検討を行う予定。</p>

7. 今後の課題	<p><b>1.京都ウィメンズベースアカデミー事業</b> 事業2の企業訪問活動を通じ、より多くの新たな企業の事業への参画を促す。</p> <p><b>2.女性活躍・WLB企業応援チームによる中小企業サポート</b> 関係者への照会を通じ、アプローチする企業の拡大を図る。</p> <p><b>3.女性活躍支援拠点「京都ウィメンズベース」</b> 京都版男性リーダーの会「京都女性活躍応援男性リーダーの会」の男性リーダーや企業の参画(男性リーダーの講師としての参画、社員の事業への参加、事業主行動計画の策定)を通じ、男性リーダーの会の活動を活発化する。</p>
8. 事業の実施体制	<p><b>1.京都ウィメンズベースアカデミー事業</b> 京都府:民間団体への委託により事業を実施 京都市・京都労働局・京都商工会議所:京都ウィメンズベースの事務局として、京都府とともに事業の企画・検討 福知山市・京田辺市・京丹後市:女性活躍研修を共催により実施 経済団体:会員企業への事業の周知</p> <p><b>2.女性活躍・WLB企業応援チームによる中小企業サポート</b> 京都府:事業を委託する民間団体、府の嘱託職員(社会保険労務士)による企業応援チームにより企業支援を実施 京都市・京都労働局・京都商工会議所:京都ウィメンズベースの事務局として、京都府とともに事業の企画・検討 京都労働局:一般事業主行動計画策定・届出及び助成金申請のアドバイス 経済団体:会員企業への事業の周知</p> <p><b>3.女性活躍支援拠点「京都ウィメンズベース」</b> 京都府・京都市・京都労働局・京都商工会議所:京都ウィメンズベースの事務局として運営</p>